
ミカサ杯

第36回東京都小学生バレーボール教育大会

東京都大会競技要項

主 催	公益財団法人 東京都バレーボール協会、東京都小学生バレーボール連盟 東京新聞・東京中日スポーツ
後 援	東京都教育委員会(申請中)
特別協賛	株式会社 ミカサ
協 賛	東洋水産株式会社
主 管	東京都小学生バレーボール連盟ミカサ杯実行委員会

1、大会の趣旨

- (1) 教育的な配慮のもと、バレーボールを通じて児童の親睦と交流を図る。
- (2) バレーボールを通じ、小学生の体力向上とたくましい意欲の醸成に努める。
- (3) 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレイを体得し、楽しいゲームができるようにする。

2、開催期日

平成30年2月18日(日)、2月25日(日) 3月18日(日)

3、会 場

2月18日(日) …駒沢屋内球技場 (3面)

2月25日(日) …北区立王子桜中学校体育館 (2面)・北区立十条富士見中学校 (2面)
和光学園中学校体育館 (2面)

3月18日(日) …小豆沢体育館 (2面)

4、参加資格

- (1) 平成30年1月1日現在、東京都内に設置されている国・公・私立の小学校、及び、各種学校に在籍しているか、東京都内に在住している5年生以下の児童。
- (2) 平成29年12月1日までに、公益財団法人日本バレーボール協会及び東京都小学生バレーボール連盟に団体登録を済ませていること。
- (3) 支部代表者会議までにJVA-MRSに個人登録を済ませていること。
- (4) 支部から推薦を受けたチームであること。

5、競技規則

平成29年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、小学生のための小学生特別競技規則を採用する。

6、競技方法

男 子 12チームによるトーナメント戦 (計12チーム参加)

女 子 12チーム×4ブロックのトーナメント戦 (計48チーム参加)

男女混合 4チームによるトーナメント戦 (計 4チーム参加)

※ 男・女・男女混合とも3位決定戦は行わない。

7、チーム編成

- (1) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内とし、監督、コーチ、マネージャーのうち、1名以上は成人であること。ただし、男女混合は12名以内とする。
- (2) 支部予選の結果、都大会に出場するチームは、同一団体に限り再エントリーすることができる。

- ※男・女・男女混合チームが都大会に出場する場合、監督の兼任はできない。
- (3) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名押印した者に限る。
(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)

8、審判員

公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

9、使用球

円周63.0±1.0cm 重量210±10g (ミカサボール MVA500)

10、参加料

1チーム 6000円

11、申し込み方法

支部大会の結果、各支部長の推薦を受けたチームは、所定の大会参加申込書と参加費を代表者会議のとき持参し、提出する。

12、表彰

男子は1位から3位まで、女子は各ブロックの1位から3位まで男女混合は1位から3位までを表彰する。

優勝チーム：ミカサ杯・賞状・ウイニングボール

準優勝チーム：ミカサ杯・賞状・記念ボール（男女混合：賞状・記念ボール）

3位チーム：賞状

13、代表者会議ならびに抽選会

(1) 日時 平成30年2月14日(水) 午後6時30分 受付開始

(2) 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター 417

(3) 提出物 ① 代表者会議に提出

・参加申込書(都小連HPからダウンロードして使用)

・大会参加費 6000円

② メールで送信(各支部競技委員に予選会中に送る)

参加申込書(エクセルファイル=都小連HPからダウンロードして使用)

JVA-MRSチーム加入選手一覧表

チーム写真(2メガまでにする) ※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする

送り先 各支部競技委員

メールの件名に、支部名 チーム名、男・女・混合

例) 第1支部 東京JVC(女)

③ 大会当日に提出

参加申込書にあるオーダー表を切って、当日の最大試合数枚を競技受付に提出すること。また、小豆沢体育館も同じ

14、その他

(1) 大会期間中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので、各チームで加入していること。

(2) 監督が不在の場合、競技委員会へ申し出れば、その日に限り、コーチ及びマネージャーが監督の代理をすることができる。(但し、成人であること)

(3) 大会参加までに、選手は健康診断を済ませ、競技出場に支障のないようにすること。

(4) 監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。

また、ベンチスタッフの1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者講習会受講者か、日体協認定のバレーボールの指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を有し、ともに証明書を試合時に胸にさげていなければならない。

- (5) 各チームは、「ミカサ」のロゴ入りのボールカゴを使用すること。無いチームは本連盟より試合の時に、貸し出す。また、持参する練習球もミカサボールにすること。
- (6) 各チームは公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。

15、本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟

競技委員長 今泉 武志

携帯電話 090-5334-5805

e-mail: imaizumi@tokyo-sva.com